

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		八木 達哉	直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	[1]1. 国・府道の整備促進 [1]2. 地域高規格道路の実現	
②事業No.事業名	315. 国・府道の整備促進、地域高規格道路の実現化				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		国・府道沿線の市町で組織される協議会等に参加し、要望活動等に取り組んでいる。					

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 働きがい、経済成長、雇用を創出	9 産業とインフラの基盤を強化
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費を推進	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすすめる	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

○国・府道の整備促進

歩道の整備や交通渋滞緩和に向けた交差点改良など国道9号の整備、阪神地域とのネットワーク強化に向けた国道372号、423号、477号各国道の整備、また市内の骨格を形成し、周辺・広域との連携を高める主要地方道、一般府道の整備促進に向け京都府国道連絡会、各整備促進協議会等から要望していきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望	401,000	近畿地方整備局及び 京都府へ各年1回
	実 績	・京都府国道連絡会から近畿地方整備局へ要望 ・国道423号整備促進協議会から京都府へ要望 ・府道の整備促進関係団体から京都府へ要望	226,781	近畿地方整備局及び 京都府へ各年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望	317,000	近畿地方整備局及び 京都府へ各年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望		近畿地方整備局及び 京都府へ各年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望		近畿地方整備局及び 京都府へ各年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望		近畿地方整備局及び 京都府へ各年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

各整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関への要望活動を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		要望事項に係る国道・府道の整備 （国道9号、国道372号、国道423号、国道477号、府道亀岡園部線、府道郷ノ口余部線）	整備 （7箇所）
R3	実績	要望事項に係る国道・府道の整備 （国道9号、国道372号、国道423号、国道477号、府道亀岡園部線、府道郷ノ口余部線）	整備 （7箇所） 完了 （郷ノ口余部線）
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関への要望により整備が進められている路線数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

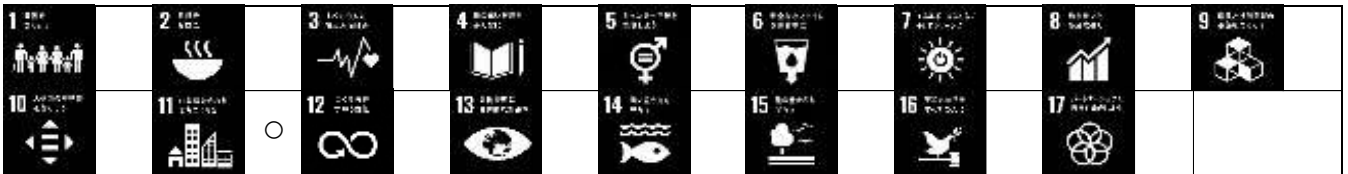
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	岡本 圭介		直通	25-5074	内線	3375

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	②3.主要生活道路及び狭小道路などの整備①			
②事業No.事業名		316.主要生活道路及び狭小道路等の整備				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		補助		国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

○主要生活道路の整備:集落間を連結する主要な道路の改良等、道路網を整備します。
【対象路線】市道池尻字津根線、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線
○狭小道路等の整備:道路幅員が狭小で緊急車両の通行並びに生活車両の離合が困難な路線について道路拡幅等を実施し、生活に密着した狭小道路の改良を進める。**【対象路線】**市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線外1線、市道西條重利線

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻字津根線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	482,500,000	整備延長639m (整備率:23.3%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻字津根線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	297,852,685	整備延長639m (整備率:23.3%)
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻字津根線、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	236,518,000	整備延長611m (整備率:45.5%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻字津根線、市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線		整備延長380m (整備率:59.4%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻字津根線、市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線		整備延長505m (整備率:77.8%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻字津根線、市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線		整備延長610m (整備率:100%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		R7年度までにおける目標整備延長に対する主要生活道路及び狭小道路等の整備率	100.0%
R3	実績	主要生活道路及び狭小道路等の整備率	23.3%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	建設残土の公共間流用や二次製品の積極的な活用等、工事費削減に伴う整備延長の増加
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	管理係
担当者		竹下 悠太	直通	0771-25-5043	内線	3383

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	②3. 主要生活道路及び狭小道路などの整備②	
②事業No.事業名	317.認定外道路整備事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 持続可能な成長を促進しよう	9 産業と雇用革新を加速させよう	○
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 こころを豊かにして持続可能な消費を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を世界に広げよう	17 パートナーシップで未来を創ろう	○	

⑦事業の概要及び目的

自治会等が管理する道路について、生活環境の整備を促進し、地域の自治振興と住民の福祉増進を図るため、予算の範囲内で当該事業費の2分の1以内の補助金を交付します。
また、自治会等が管理する道路のうち、市街化調整区域内または都市計画区域外の地域における準市道の整備については、予算の範囲内で当該事業費の10分の9以内の補助金を交付します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	—	1回
	実績	認定外道路整備に係る補助制度の告知	—	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	—	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	—	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	—	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	—	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	自治会等に制度内容を知らせる通知文を送付することで、制度の利用促進を図る。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		補助金の交付（予算執行率100%）	予算の範囲内において補助金の交付 （予算執行率100%） （毎年700万円の予算 ※変更可能性あり）
R3	実績	補助金の交付（予算執行率100%）	補助金交付件数：10件 補助金交付金額：10,300,000円 （予算執行率100%）
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各自治会から提出される申請に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	認定外道路整備事業は、自治会等が主体となって生活環境整備を行い福祉の向上を図るため、毎年計画的に活用いただいている制度であり、特に準市道の整備事業に関しては、事業費の10分の9以内で補助金を交付することで更なる地域の発展に寄与するよう努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	岡本 圭介			直通	25-5074	内線 3375

①整理番号	章	7	節	I	具体的施策No. 施策名	②4. 市内道路ネットワークの充実	
②事業No.事業名	318. 街路事業の計画的な取組				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

京都縦貫道へのアクセス強化及び都市の骨格を形成する基幹的な都市計画道路の整備を進めており、未改良区間の整備を行うことで都市計画道路網の形成を図り、円滑な交通処理及び歩行者の通行の安全を確保する。
【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	用地補償 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	190,576,000	-
	実績	用地補償 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	114,041,348	-
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	98,248,000	整備延長60m (整備率:14.2%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)		整備延長120m (整備率:42.6%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)		整備延長120m (整備率:71.1%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)		整備延長120m (整備率:100%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		R7年度までにおける目標整備延長に対する街路事業整備率	100.0%
R3	実績	街路事業整備率 ※用地補償のみのため、整備実績なし	—
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	岡本 圭介			直通	25-5074	内線 3375

①整理番号	章	7	節	1 2	具体的施策No. 施策名	〔25.地域にふさわしい道路整備 ①12.駅前広場の交通結節点機能の維持		
②事業No.事業名	319.328.亀岡駅南周辺地区都市構造再編集集中支援事業				事業実施 期 間	R3 ~ R6		
③新規・継続	継続	④事業区分		補助	国補助率	50%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿な生活を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済活動を促進を	9 産業と雇用革新を加速を
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

歴史的景観を活かした出会いとふれあいの拠点となる新たな街づくりを図るべく、歴史や風土、景観に配慮し、駅周辺の快適性を高め、そこで暮らしたくなるまちづくりを目指す。あわせて、住民や来訪者の愛着を高める空間の創出を図る。
【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	歩道工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線	289,970,000	整備延長1239m (整備率:58.5%)
	実 績	歩道改良工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線	116,677,300	整備延長321m (整備率:15.1%)
		達成度		25.8 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		5.2 %
R4	計 画	業務委託、歩道工事、舗装工事、電線共同溝工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線	235,600,000	整備延長235m (整備率:69.7%)
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	歩道拡幅工事、電線共同溝工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線		整備延長396m (整備率:88.4%)
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	歩道拡幅工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線		整備延長246m (整備率:100%)
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画			
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		R7年度までにおける目標整備延長に対する整備率	100.0%
R3	実績	歩道工事整備率	15.1%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	工事範囲においては店舗や駐車場等が多数隣接しており、工事説明会の開催等、工事周知を確実にし、工事期間中の苦情等による工事遅延等が生じないよう対応した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	岡本 圭介			直通	25-5074	内線 3375

①整理番号	章	7	節	I	具体的施策No. 施策名	③6.歩道の整備とバリアフリー化			
②事業No.事業名		320.歩道の整備とバリアフリー化				事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分		補助		国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

道路の移動円滑化整備ガイドラインに基づき、高齢者や障がい者など誰もが歩きやすい歩道整備を推進します。
【対象路線】市道保津宇津根並河線、市道池尻宇津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線（第2工区）、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津宇津根並河線、市道池尻宇津根線、市道柏原森線、街路事業馬堀停車場篠線（第2工区）、市道並河蚊又線	779,170,000	整備延長679m (整備率:18.6%)
	実 績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津宇津根並河線、市道池尻宇津根線、市道柏原森線、街路事業馬堀停車場篠線（第2工区）、市道並河蚊又線	479,661,568	整備延長679m (整備率:18.6%)
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津宇津根並河線、市道池尻宇津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線（第2工区）、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	254,206,000	整備延長866m (整備率:42.4%)
	実 績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津宇津根並河線、市道池尻宇津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線（第2工区）、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線		整備延長595m (整備率:58.8%)
	実 績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津宇津根並河線、市道池尻宇津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線（第2工区）、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線		整備延長720m (整備率:78.6%)
	実 績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津宇津根並河線、市道池尻宇津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線（第2工区）、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線		整備延長780m (整備率:100%)
	実 績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		R7年度までにおける目標整備延長に対する整備率	100.0%
R3	実績	歩道の整備とバリアフリー化整備率	18.6%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	建設残土の公共間流用や二次製品の積極的な活用等、工事費削減に伴う整備延長の増加
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者		塩見純可	直通	25-5045	内線	3385

①整理番号	章	7	節	I	具体的施策No. 施策名	③7. 交通安全対策の推進	
②事業No.事業名	321.交通安全施設整備事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

通学児童などの歩行者の安全確保のため、学校・PTA・地域などと連携し、防護柵などの安全施設の設置や路肩カラー化、車のスピード抑止策などを講じ、誰も安全で通行しやすい道づくりを推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	交通安全施設の整備推進	27,872,900	3箇所整備
	実績	市道柏原森線道路改良工事、府道亀岡園部線公衆街路灯設置工事(千歳町) 一般国道477号公衆街路灯設置工事(本梅町)	25,869,800	3箇所整備
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	交通安全施設の整備推進	31,000,000	42箇所整備
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	交通安全施設の整備推進	未定	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	交通安全施設の整備推進	未定	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	交通安全施設の整備推進	未定	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	「亀岡市通学路交通安全対策プログラム」に基づく、安全対策の実績を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		年間交通事故死傷者数	300人以下
R3	実績	年間交通事故死傷者数	144人
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、危険個所の安全対策を実施し、通行の安全確保と交通事故の抑制から交通事故の死傷者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者		前田 安崇	直通	0771-25-5044	内線	3387

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	④8. 適正な道路管理の推進	
②事業No.事業名	322.道路舗装改良性事業、道路維持修繕事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独(一部補助)	国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

道路の破損等による事故を未然に防ぐとともに良好な道路環境を維持するため、定期的な道路パトロールの継続など適切な維持管理を推進します。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	153,230,000	①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	154,532,814	①24回 ②4件 ③114件 ④42件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	118,000,000	①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託		①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託		①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託		①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	道路維持修繕、維持委託の実績を活動指標とする。
------------------------	-------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		道路施設瑕疵に伴う補償数減少	件数:2件 補償額:110,000円
R3	実績	道路施設瑕疵に伴う補償数減少	件数:1件 補償額:89,157円
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	良好な道路環境を維持し、道路の破損等による事故を未然に防ぐことが必要であり、道路施設瑕疵に伴う補償数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者	安永 達矢		直通	0771-25-5044	内線	3387

①整理番号	章	7	節	I	具体的施策No. 施策名	④9. 道路施設の長寿命化の推進	
②事業No.事業名	323.橋梁長寿命化修繕事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

									☐
								☐	

⑦事業の概要及び目的

亀岡市が管理する橋長2.0m以上の橋梁は388橋で、架設後長期経過している橋梁が多くあり、定期的な点検により早期に損傷を発見し、計画的な修繕を行うことで安心・安全な道路環境の確立に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①橋梁点検業務実施 74橋点検 ②橋梁修繕工事実施 2橋修繕	62,134,600	①74橋点検実施 ②2橋修繕実施
	実績	①橋梁点検業務実施 74橋点検 ②橋梁修繕工事実施 2橋修繕	62,134,600	①74橋点検実施 ②2橋修繕実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①橋梁点検業務実施 132橋点検 ②橋梁修繕工事実施	48,600,000	①132橋点検実施 ②修繕実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①橋梁点検業務実施 132橋点検 ②橋梁修繕工事実施	45,000,000	①132橋点検実施 ②修繕実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①橋梁点検業務実施 6橋点検 及び長寿命化策定業務改定 ②橋梁修繕工事実施	32,500,000	①6橋点検実施 ②修繕実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①橋梁点検業務実施 45橋点検 ②橋梁修繕工事実施	34,000,000	①45橋点検実施 ②修繕実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ点検を行い、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握し、より計画的な橋梁の維持管理を行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		5年に1回の定期点検の実施を行い、橋梁の劣化による交通遮断、交通事故等を未然に防ぎ、安全な道路環境の確立を行う。	通行止、交通事故件数 0件
R3	実績	橋梁の劣化による交通遮断、交通事故等の件数	0件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	5年に1回の定期的な点検により早期に損傷を発見し、安心・安全な道路環境の確立ために計画的な修繕を実施することで通行止、交通事故を未然に防ぐ必要があるため、発生件数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		服部 均史	直通	25-5070	内線	3372

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	①10. 鉄道利便性の向上			
②事業No.事業名	324.JR山陰本線の利便性向上活動				事業実施 期 間	R3 ~ R7			
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)			口丹波地域2市1町で組織する「京都丹波基幹交通整備協議会」を主体として、取組を継続中						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康とウェルビーイング	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 持続可能な成長を促進しよう	9 産業と雇用・インフラを強靱に
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つながりを持とう	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正	17 持続可能なパートナーシップを構築しよう	

⑦事業の概要及び目的

新型コロナウイルス感染症の影響による鉄道利用者の減少に伴い、山陰本線の亀岡駅以北の駅において、減便等が実施されるなど沿線住民の利便性が低下する中、馬堀駅への快速停車や輸送本数の増加、イベント時における臨時便の増発、園部以北の複線化及び大阪圏への時間短縮の促進など、沿線市と協調して鉄道利用者の利便性向上のため鉄道事業者へ要請します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	要望活動の実施	-	年1回以上
	実績	要望活動の実施 山陰本線京都中部複線化促進協議会として、西日本旅客鉄道株式会社に対してダイヤ改正に係る要望書を提出(令和3年9月17日京都支社、令和3年9月29日福知山支社)	-	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	要望活動の実施	-	年1回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	要望活動の実施	-	年1回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	要望活動の実施	-	年1回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	要望活動の実施	-	年1回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	口丹波地域2市1町で組織する「京都丹波基幹交通整備協議会」を主体として、要望活動を実施する。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市内JR4駅（馬堀駅、亀岡駅、並河駅、千代川駅）の乗降者数	1日平均 38,000人
R3	実績	市内JR4駅（馬堀駅、亀岡駅、並河駅、千代川駅）の乗降者数	JRに依頼中
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	JR山陰本線の利便性向上には鉄道利用者の増加が不可欠であるため、市内JR4駅の乗降者数を指標とする。（新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績37,658人を目標とする。）
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

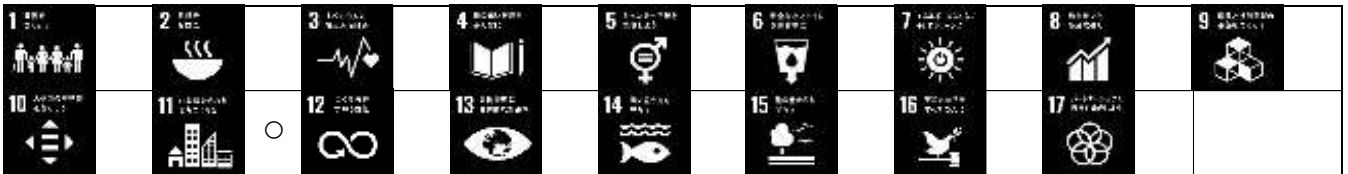
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	令和4年3月12日のダイヤ改正に伴い、市内JR駅に接続する路線バス（京阪京都交通バス、亀岡市ふるさとバス、コミュニティバス）について乗継ぎを考慮したダイヤ改正を実施した。
進行上の課題や問題点	令和4年3月12日のダイヤ改正に伴い、亀岡駅以北の駅において日中時間帯で減便が実施されたことにより、利便性の低下による鉄道利用者の更なる減少が懸念される。
変更した理由	
その他	西日本旅客鉄道株式会社に対してダイヤ改正に係る要望書を提出 ・山陰本線京都中部複線化促進協議会（令和3年9月17日京都支社、令和3年9月29日福知山支社） ・京都府知事（令和3年7月16日京都支社）・関西広域連合（令和3年7月13日） 議会での決議 ・京都府議会（令和3年7月6日）、亀岡市議会（令和3年9月28日）、南丹市議会（令和3年9月15日）

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		八木 達哉	直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	①11. 駅舎機能の維持・向上	
②事業No.事業名	325.JR亀岡駅自由通路等施設管理事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

JR亀岡駅自由通路等の機能の充実や適正な維持管理のため、情報発信などによる機能の充実や業務の効率化などによる維持管理コスト抑制、良好で安定した維持管理を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	14,429,000	①年12回 ②長期継続契約
	実績	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	13,807,061	①年12回 ②長期継続契約
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	16,072,000	①年12回 ②長期継続契約
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理		①年12回 ②長期継続契約
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理		①年12回 ②長期継続契約
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理		①年12回 ②長期継続契約
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	JR亀岡駅自由通路に設置しているモニターに各課のイベント等の情報を掲出しており、毎月データを更新しているため、年間のデータ更新回数を活動指標とする。 また、適正管理のため、長期継続契約により委託先業者に業務を依頼し、効率化を推進するため、長期継続契約を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		モニター情報掲出数 維持管理コストの上昇の抑制及び業務の効率化	247件 （令和2年度掲出実績） 14,890,000円未満 （令和2年度実績）
R3	実績	モニター情報掲出数 維持管理コストの上昇の抑制及び業務の効率化	215件 13,807,061円
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	モニターによる情報掲出の年間掲出件数を成果指標とする。 維持管理コストの比較のため、JR亀岡駅自由通路等施設管理経費を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	モニター掲出するにあたり、庁内掲示板にて情報掲出の募集を行った。
進行上の課題や問題点	施設の老朽化に伴い、修繕費など維持管理コストの上昇が懸念される。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	岡本 圭介			直通	25-5074	内線 3375

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	①Ⅱ.駅舎機能の維持・向上	
②事業No.事業名	326.JR千代川駅バリアフリー整備事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	I/3	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

市内JR4駅の均衡ある整備・バリアフリー化を図るため、残されたJR千代川駅舎及び周辺部の整備を行い、安全・安心な歩行空間ネットワークを重視したまちづくりを進める。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	JR千代川駅東西自由通路基本設計	51,000,000	基本設計
	実績	JR千代川駅東西自由通路基本設計	30,800,000	基本設計
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	JR千代川駅東西自由通路実施設計	60,000,000	実施設計
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	JR千代川駅東西自由通路整備工事		工事
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	JR千代川駅東西自由通路整備工事		工事
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	JR千代川駅東西自由通路整備工事		工事
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

事業計画の取り組み状況を指標値とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		JR千代川駅の乗降者数	1日平均 4,306人
R3	実績	JR千代川駅の乗降者数	JRに依頼中
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	JR千代川駅の乗降者数とする。 （新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績4,306人を目標とする。）
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	JR西日本と協議・連携を図りながら進めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	管理係
担当者		相原 稔	直通	0771-25-5043	内線	3384

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	①12. 駅前広場の交通結節点機能の維持	
②事業No.事業名	327. 違法駐車・放置自転車防止対策関係事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

市民の良好な生活環境を確保し、都市機能の維持及び増進に貢献すると共に、安全・安心なまちづくりの構築に資することを目的に、JR4駅周辺において自転車放置防止の抑制・解消に取り組みます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去
	実績	放置自転車の撤去	—	10台
		達成度	-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	-	%
R4	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去
	実績			
		達成度	-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	-	%
R5	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去
	実績			
		達成度	-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	-	%
R6	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去
	実績			
		達成度	-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	-	%
R7	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去
	実績			
		達成度	-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	-	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

放置自転車の発生(職員による発見、外部からの通報等による発見)については、その性質上、定量的な活動指標を定めることができないことから計画の活動指標を「随時撤去」とし、実績の活動指標については、放置自転車の撤去台数とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		放置自転車の撤去台数	撤去台数
R3	実績	放置自転車の撤去台数	10台
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			- %

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、発生する放置自転車の抑制と解消に努め必要があることから、放置自転車の撤去台数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		服部 均史	直通	25-5070	内線	3372

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	②13.まちづくりと一体となった総合的な公共交通ネットワークの形成 ②14.地域の協働と連携で支え合う公共交通体系の構築 ②15. モーダルシフト推進による公共交通の利用促進	
②事業No.事業名	329.公共交通の利便性向上				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	-	府補助率	50%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 持続可能な開発のための目標	3 持続可能な開発のための目標	4 持続可能な開発のための目標	5 持続可能な開発のための目標	6 持続可能な開発のための目標	7 持続可能な開発のための目標	8 持続可能な開発のための目標	9 持続可能な開発のための目標
10 人や地域間の公平な開発	11 持続可能な開発のための目標	12 持続可能な開発のための目標	13 持続可能な開発のための目標	14 持続可能な開発のための目標	15 持続可能な開発のための目標	16 持続可能な開発のための目標	17 持続可能な開発のための目標	

⑦事業の概要及び目的

地域活性化への貢献や観光振興による交流人口の拡大を促進できる総合的な公共交通ネットワークの形成を推進します。 人口減少や高齢化が進む中、公共交通空白地域を解消し、地域主体型交通の導入を促進するなど、地域住民、交通事業者、行政が協働し、需要と運行のバランスのとれた持続可能な交通弱者に配慮した公共交通体系の構築に努めます。 環境負荷の軽減や健康、経済的側面からもモーダルシフト(環境負荷の低い輸送・移動手段への切り替え)を推進し、公共交通の利用促進に努めます。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	120,399,000	①ダイヤ改正年1回 ②支援団体との協議・調整 ③年1校以上
	実 績	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	117,493,217	①年1回実施 ②支援:1団体、協議・調整:3団体 ③年1校実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	134,596,000	①ダイヤ改正年1回 ②支援団体との協議・調整 ③年1校以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施		①ダイヤ改正年1回 ②支援団体との協議・調整 ③年1校以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施		①ダイヤ改正年1回 ②支援団体との協議・調整 ③年1校以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施		①ダイヤ改正年1回 ②支援団体との協議・調整 ③年1校以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	総合的な交通ネットワーク形成するためにJR駅との接続を考慮したダイヤ改正を適宜図る必要がある。 公共交通空白地域を解消し、地域公共交通を確保・維持していくため、地域住民と協働することが持続可能な公共交通体系の構築につながるため、地域主体型交通に対する支援が必要である。 環境にやさしい交通行動への転換を推進するため、市民に対して環境に関する情報提供や車社会から公共交通への利用転換を促す働きかけを推進する。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		コミュニティバス・ふるさとバス利用者数 地域主体型交通の支援・協議団体数	225,000人以上 支援:5団体以上
R3	実績	コミュニティバス・ふるさとバス利用者数の維持 地域主体型交通の支援・協議団体数	171,639人 支援:1団体、協議・調整:3団体
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	バス交通関連経費の大部分を占めるふるさとバス、コミュニティバスの利用者とする。 （新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績225,127人を目標とする。） 公共交通が乏しい市内周辺部において、日常の生活交通を支える地域主体型交通の5団体以上の実施が望ましい。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	令和3年度 ・ふるさとバス別院コースの一部区間でフリー乗降を追加実施した。 ・地域主体型交通を促進するため、「亀岡市交通空白地等地域生活交通事業補助金交付要綱」を一部改正した。 ・バス交通の利用促進や市内交通渋滞緩和のため、市民ノーマイカーDayを5日間実施した。
進行上の課題や問題点	公共交通の利用者数は、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響等の社会情勢に大きく左右される。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		八木 達哉	直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	①16. 桂川の整備促進			
②事業No.事業名	330. 桂川の整備促進					事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 持続可能な開発のための目標	3 持続可能な開発のための目標	4 持続可能な開発のための目標	5 持続可能な開発のための目標	6 持続可能な開発のための目標	7 持続可能な開発のための目標	8 持続可能な開発のための目標	9 持続可能な開発のための目標
10 人や国の不平等をなくそう	11 持続可能な開発のための目標	12 持続可能な開発のための目標	13 持続可能な開発のための目標	14 持続可能な開発のための目標	15 持続可能な開発のための目標	16 持続可能な開発のための目標	17 持続可能な開発のための目標	

⑦事業の概要及び目的

○桂川の整備促進

桂川治水対策は、事業主体である京都府が昭和62年9月に発表した「桂川改修全体工事」に基づき進められてきました。治水対策の1つの柱である日吉ダムは平成10年4月に稼働、もう1つの柱である河道改修は、当面計画による整備が平成21年度に概成しましたが、依然として治水安全度は十分ではなく、引き続き段階的に河道改修が進められているところです。暫定計画(ステップ1)による河道改修は、平成29年6月に完成しましたが、そこで留まることなく、平成30年8月に策定された「桂川上流圏域河川整備計画」に基づき着実に河川改修が進められるよう、促進活動を展開します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	下流との整合を図った河川整備の促進	609,000	下流との整合を図った整備協議年1回
	実績	①下流との整合を図った河川整備要望活動(10月22日 他) ②霞提4箇所の約1mの嵩上げ工事	281,229	①要望 各所へ計3回 ②霞提嵩上げ工事
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	下流との整合を図った河川整備の促進	609,000	下流との整合を図った整備協議年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	下流との整合を図った河川整備の促進		下流との整合を図った整備協議年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	下流との整合を図った河川整備の促進		下流との整合を図った整備協議年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	下流との整合を図った河川整備の促進		下流との整合を図った整備協議年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

毎年度行っている河川整備要望の活動実績を定量的な活動指標とする。
また、京都府の河川整備事業を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		京都府の河川整備	河川整備
R3	実績	京都府の河川整備 （霞提4箇所約1mの嵩上げ工事）	河川整備
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	事業主体である京都府の河川整備状況を成果指標とする。
-----------------------	----------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	○上下流バランスを確保しつつ治水安全度の着実な向上を図り、昭和28年洪水を安全に流下させることを目指し段階的かつ着実な整備を進めていただくよう、促進活動を展開しました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		藤原 弘樹	直通	25-5070	内線	3372

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	[2]17. 中小河川の整備促進 [3]19. 河川の親水の向上			
②事業No.事業名	331、333.府管理河川の改修促進				事業実施 期 間	～			
③新規・継続	継続	④事業区分		(府事業)		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)			京都府と連携						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康とウェルビーイング	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 持続可能な経済活動を 促進して雇用を創出しよう	9 産業と雇用・消費の革命
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費を推進しよう	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 公正で包摂的な社会を	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

○河川の改修促進

良好な水辺空間の保全・創出に努め、水生生物の生息環境に配慮しつつ、各河川毎に改修を促進します。
七谷川・千々川、山内川、菰川、法貴谷川、雑水川、愛宕谷川

○河川の親水性の向上

市民が自然や水と親しめる空間を創出するため、各河川整備において、親水性の向上を目指した整備を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0	①3河川 ②年1回
	実 績	①各河川の改修[雑水川(市道橋上部工、護岸工)、法貴谷川(用地買収、護岸工など)、千々川(護岸工)] ②京都府事業説明会への参加	0	①3河川 ②年1回
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R4	計 画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0	①3河川 ②年1回
	実 績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R5	計 画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0	①未定 ②年1回
	実 績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R6	計 画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0	①未定 ②年1回
	実 績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計 画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0	①未定 ②年1回
	実 績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による京都府の河川整備事業を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		京都府主催の事業説明会に参加し、地元調整等が必要な場合は積極的に協力し、5年ごとに行われる「亀岡市まちづくりアンケート」の「河川の安全性や親水性」に係る満足度調査結果	「満足」の割合20%以上
R3	実績		
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	事業主体である京都府の河川整備状況を成果指標とする。
-----------------------	----------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

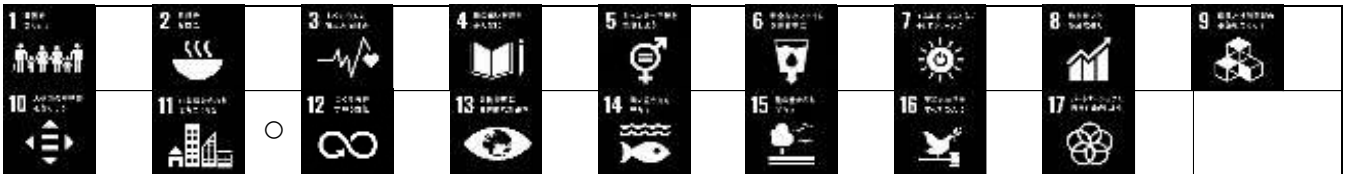
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	岡本 圭介			直通	25-5074	内線 3375

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	②18 民間開発との連携		
②事業No.事業名		332.民間開発との連携				事業実施 期 間	R3 ~ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

○民間開発等との連携

民間開発や区画整理事業との整合を図りながら、市街地内を流れる中小河川の改修を促進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	地元協議(準用河川 牧田川)	—	地元協議
	実績	地元協議(準用河川 牧田川)	—	地元協議
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	業務委託、地元協議(準用河川 牧田川)	30,800,000	調査・設計 地元協議
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	牧田川の整備、地元協議(準用河川 牧田川)		整備延長240m (整備率:33.3%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	牧田川の整備、地元協議(準用河川 牧田川)		整備延長240m (整備率:66.7%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	牧田川の整備、地元協議(準用河川 牧田川)		整備延長240m (整備率:100%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		R7年度までにおける目標整備延長に対する整備率	100.0%
R3	実績	地元協議	—
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		藤原 弘樹	直通	25-5070	内線	3372

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	[3]20. 桂川堤防・護岸高水敷の活用	
②事業No.事業名	334. 桂川堤防・護岸高水敷の活用				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿な生活を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済成長を	9 産業と雇用革新を
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

○桂川堤防・護岸高水敷の活用
「保津川かわまちづくり計画」に基づき、川を生かしたまちづくり・まちを生かした川づくりを推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催	753,000	①実施 ②協議会年1回開催
	実績	①年谷川松並木、保津川さくら広場の維持管理 ②保津川かわまちづくりエリアの視察及び推進協議会を令和3年度に予定していたが、新型コロナウイルスの感染防止のため延期	570,049	①維持管理 ②協議会延期
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催	694,000	①実施 ②協議会年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催		①実施 ②協議会年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催		①実施 ②協議会年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催		①実施 ②協議会年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施を指標とする
------------------------	--------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		桂川左岸高水敷利活用	500件
R3	実績	グラウンドゴルフ、少年サッカー等のスポーツ利用	500件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	保津川左岸高水敷の活用及び適正な維持管理を指標とする
-----------------------	----------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	
担当者		足立 慎吾	直通	0771-25-5044	内線	3387

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	[3]21. 適正な維持管理	
②事業No.事業名	335.河川維持事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

									☐
								☐	

⑦事業の概要及び目的

近年頻発する局地的な集中豪雨による浸水被害の軽減に向け、本市が管理する河川について、支障となる樹木の伐採や堆積土砂の除去などの適正管理により流下能力の維持を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	河川維持管理作業委託の実施	52,012,400	12河川実施
	実績	河川維持管理作業委託の実施	52,012,400	12河川実施
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	河川維持管理作業委託の実施	43,000,000	6河川実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	河川維持管理作業委託の実施	未定	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	河川維持管理作業委託の実施	未定	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	河川維持管理作業委託の実施	未定	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	河川パトロールや地元自治会等からの危険個所の巡視・点検等に基づき実施した、河川維持管理作業委託の実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市管理河川の氾濫による浸水被害件数（農地除く）	浸水被害件数 0件
R3	実績	災害の未然防止を図るため、適正管理による河川の流下断面確保の実施	浸水被害件数 0件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	災害の未然防止を図るため、適正管理を実施することで、浸水被害を防ぐ（農地除く）
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	水道課	係	管路係
担当者	堀井正人		直通	25-6704	内線	3653

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	①22. 適切な供給体制の確保	
②事業No.事業名	336. 配水管耐震化事業				事業実施期間	R3	～ R 7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、常に安全でおいしい水をお届けするための信頼性の高い水道システムを維持する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	老朽管耐震化工事(16工区)他 業務委託(設計・設計支援)	256,850,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(16工区)他 業務委託(設計・設計支援)	240,644,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	老朽管耐震化工事(19工区)他 業務委託(設計・設計支援)	390,560,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	老朽管耐震化工事 業務委託(設計・設計支援)		老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	老朽管耐震化工事 業務委託(設計・設計支援)		老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	老朽管耐震化工事 業務委託(設計・設計支援)		老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	管路(φ300以下)の重要度や老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、ダクタイル鑄鉄管やポリエチレン管の耐震性・耐久性に優れた管へ取り替えを進める
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率 0.76 %
R3	実績	老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率0.45%
R4	実績	老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率 %
R5	実績	老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率 %
R6	実績	老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率 %
R7	実績	老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率 %
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	管路の重要度や老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、地震等の災害発生時でもライフラインとしての機能を確保していくことを成果指数とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	水道課	係	管路係
担当者		堀井正人	直通	25-6704	内線	3653

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	㊦23. 水道施設の耐震化の推進	
②事業No.事業名	337. 基幹管路耐震化事業				事業実施期間	R 3	～ R 7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

基幹管路について、老朽管の更新に合わせて、耐震継手を有するダクタイル鋳鉄管などへの取り替えを進め、地震等の災害発生時でもライフラインとしての機能確保を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	老朽管耐震化工事(20工区) 設計支援業務委託	285,252,000	老朽管工事 設計支援業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(20工区) 設計支援業務委託	88,800,000	老朽管工事・ 設計支援業務委託
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	老朽管耐震化工事(20工区) 設計支援業務委託	282,333,000	老朽管工事 設計支援業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	老朽管耐震化工事 業務委託(設計・設計支援)		老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	老朽管耐震化工事 業務委託(設計・設計支援)		老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	老朽管耐震化工事 業務委託(設計・設計支援)		老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	基幹管路である導水・送水・配水管(φ350以上)の老朽管の更新に合わせて、ダクタイル鋳鉄管やポリエチレン管の耐震性・耐久性に優れた管へ取り替えを進める
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率 70.5 %
R3	実績	基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率54.4%
R4	実績	基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率 %
R5	実績	基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率 %
R6	実績	基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率 %
R7	実績	基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率 %
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	重要度の高い管路であることから老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、地震等の災害発生時でもライフラインとしての機能を確保していくことを成果指数とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	お客様サービス課	係	料金係
担当者	人見 真司		直通	56-9310	内線	3642

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	㊦24 水道未普及地域の飲用水の確保	
②事業No.事業名	338. 亀岡市家庭用取水施設等整備事業 亀岡市小規模水道配水施設更新事業			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 飢餓をゼロに	3 良好な健康と長寿を達成する	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させる	8 働きがい、経済成長、雇用を創出	9 産業とインフラの基盤を強化
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

公営水道が整備されていない地域における飲用水などの安定的な供給を確保できるように、取水施設の整備や開発団地の老朽化した水道管の布設替えに要する費用を支援する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (6,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(23,892千円)	29,892,000	補助金交付件数 3件 補助金交付件数 1件
	実 績	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (3,962千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(19,800千円)	23,762,000	補助金交付件数 4件 補助金交付件数 1件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (7,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(15,496千円)	22,496,000	補助金交付件数 3件 補助金交付件数 1件
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (7,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(17,272千円)	24,272,000	補助金交付件数 3件 補助金交付件数 1件
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (7,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(16,902千円)	23,902,000	補助金交付件数 3件 補助金交付件数 1件
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (7,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(18,143千円)	25,143,000	補助金交付件数 3件 補助金交付件数 1件
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	家庭用取水施設等整備事業費補助金は、故障等の突発的な対応を踏まえて予算額を確保し、施設更新を支援する。 小規模水道配水施設更新事業費補助金は、事業を平準化を図り予算額を確保して、計画的な事業実施を支援する。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		家庭用取水施設等整備事業費補助金 小規模水道配水施設更新事業費補助金 予算執行額 予算執行額	予算の範囲内の執行 （執行率100%以内）
R3	実績	家庭用取水施設等整備事業費補助金 3,962千円（予算額 6,000千円） 小規模水道配水施設更新事業費補助金 19,800千円（予算額 23,892千円）	執行率:66.0% 執行率:82.8%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	家庭用取水施設等整備事業費補助金は、緊急性を重視しつつ、予算額内の執行に努める。 小規模水道配水施設更新事業費補助金は、実施計画に基づき執行することとし、予算額内の執行に努める。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	家庭用取水施設等整備事業費補助金は、補助対象者及び補助対象施設等について、申請者との認識の相違が起きないように、丁寧な説明を行い適正な補助金の交付に努める。 小規模配水施設更新事業費補助金は、申請者である地元委員会との協議を重ね、計画に基づく事業支援を行う。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第 5 次 亀 岡 市 総 合 計 画 進 行 管 理 調 書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	総務係
担当者	竹村 直樹		直通	56-9282	内線	3612

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	㊦25. 水道水の利用促進	
②事業No.事業名	339. 水道水PR事業			事業実施期間	R4	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 持続可能な開発のためのエネルギー	3 良好な健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギー	8 持続可能な経済成長	9 持続可能な産業と雇用
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 持続可能な都市とコミュニティ	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 公正で平和な社会を築こう	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

水道水の利用を促進するため、広報紙の発行や広報行事の実施、広報動画の配信、給水スポットづくりなどを通じて、水道水の安全性やおいしさを情報発信する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,353,720	年4回
	実績	広報紙の発行 3回、広報動画の配信 1回	601,920	年4回
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,152,560	年4回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,152,560	年4回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,152,560	年4回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,152,560	年4回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	広報紙の発行、広報行事の実施、広報動画の配信、給水スポットの設置など、主要な情報発信の回数を活動指標とした。（ホームページへの掲載やSNSでの発信など、簡易な情報発信は除く）
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標	水道水の利用促進により、亀岡市水道事業の一人一日有収水量（水道統計：項目コード5116）を令和元年度（287L）から5%以上増加させる。 （一日当たりの有収水量24,787m ³ ÷現在給水人口86,348人÷287L）		301L
R3	実績	一人一日有収水量が増加した。 （一日当たりの有収水量24,905m ³ ÷現在給水人口85,604人÷291L）	291L
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	水道水の安全性やおいしさに対する理解が広がることで、水道水の利用が促進されと考えられる。人口変動などの外的要因の影響を小さくするため、一人一日有収水量を成果指標とした。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、水道水の利用量が特異的に多かったため、令和元年度を基準とした。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第 5 次 亀 岡 市 総 合 計 画 進 行 管 理 調 書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	水道経営係
担当者	永本 恭平		直通	23-9388	内線	3615

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	㊦26. 水道用水供給事業の推進	
②事業No.事業名	340. 近隣自治体への水道用水供給事業の推進			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		令和4年2月から南丹市に水道用水を供給する「水道用水供給事業」を実施					

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 持続可能な開発のための目標	3 持続可能な開発のための目標	4 持続可能な開発のための目標	5 持続可能な開発のための目標	6 持続可能な開発のための目標	7 持続可能な開発のための目標	8 持続可能な開発のための目標	9 持続可能な開発のための目標
10 人や国の不平等をなくすこと	11 持続可能な開発のための目標	12 持続可能な開発のための目標	13 持続可能な開発のための目標	14 持続可能な開発のための目標	15 持続可能な開発のための目標	16 持続可能な開発のための目標	17 持続可能な開発のための目標	

⑦事業の概要及び目的

亀岡市と南丹市は、両市の水道事業経営の合理化及び業務の効率化を目的に、亀岡市の水道施設を使用し南丹市へ水道用水を供給することで、水道サービスの向上を図る。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	用水供給の実施 2ヵ月（59日）	△9,841,000 （収益）	59日
	実績	用水供給の実施 2ヵ月（59日）	△3,116,713 （収益）	59日
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,600,000 （収益）	365日
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,600,000 （収益）	365日
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	用水供給の実施 12ヵ月（366日）	△61,600,000 （収益）	366日
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,600,000 （収益）	365日
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年度、滞ることなく南丹市に水道用水を供給する。 【参考】南丹市への供給量 500,000 m³/年 × 用水供給単価 112円 × 1.10 = 61,600,000円 （南丹市への供給量により収益額は変動する）
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		南丹市への持続的な水道用水供給により、安定的な営業収益の確保につなげる。	（収益額）61,600,000円
R3	実績	令和4年2月から南丹市に水道用水を供給する「水道用水供給事業」を実施（59日）。	（収益額）3,116,713円
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、滞ることなく南丹市に水道用水を供給することが必要であり、その実績となる収益額を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	管渠係
担当者	南 勝章		直通	25-6705	内線	3675

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②27. 下水道施設の適正管理の推進	
②事業No.事業名	341.公共下水道事業(管渠)			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都府、府下市町による「汚水処理広域化・共同化会議」を継続協議中					

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

亀岡市の公共下水道事業は、昭和48年に「亀岡市公共下水道基本計画」を策定し、昭和50年から汚水管渠工事に着手し、昭和58年から一部供用開始を行っています。また、積極的に推進してきた結果、令和2年度末で、普及率84.4%になりました。引き続き、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図るため、年次計画的に整備や安心安全な管理を進めていきます。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	管路調査	16,393,300	①管路調査 ②管渠修繕 ③設置工事
	実績	管路調査	3,038,200	①管路調査実施 L=1095m ②管渠修繕 未実施 ③設置工事 未実施
		達成度		18 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		3.6 %
R4	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	12,450,700	①管路調査 L=1040m ②管渠修繕 L=258m ③設置工事 1箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	—	①管路調査 ②管渠修繕 ③設置工事
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	—	①管路調査 ②管渠修繕 ③設置工事
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	—	①管路調査 ②管渠修繕 ③設置工事
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	老朽化した下水道管路施設の調査及び修繕の実施
------------------------	------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		老朽管更新及び維持管理の適正化の推進	調査、修繕、工事の実施 （工事実施率100%）
R3	実績	①管路調査 ②管渠修繕 ③公共汚水柵設置工事	①管路調査 100% ②管渠修繕 0%（未実施） ③設置工事 0%（未実施）
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	調査、修繕、工事の実施について、事業ごとの執行率で表現。 上下水道ビジョンにおいて毎年約1000m程度の①管路調査実施を目標としている。その調査結果を受け、次年度②管渠修繕を実施している。③公共汚水柵設置工事については、突発的な案件があれば実施するという位置付けの事業である。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	管渠係
担当者		南 勝章	直通	25-6705	内線	3675

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②28. 下水道施設の統廃合の推進	
②事業No.事業名	342. 公共下水道事業(統合)				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助、単独	国補助率	50%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都府、府下市町による「汚水処理広域化・共同化会議」を継続協議中					

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発目標	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 持続可能な成長を達成しよう	9 産業と雇用・暮らしを強くしよ
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を世界に広げよう	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

今後、小規模下水道の汚水処理施設が施設更新の時期を迎え、改築・更新費などの増加が見込まれることから、公共下水道との統廃合の検討・実施を行い、下水道事業全体の設備投資や維持管理費の削減を行い、人口規模や水需要の変動への適切な対応を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)全体計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	18,000,000	全体計画の作成
	実績	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)全体計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	16,400,000	全体計画の作成
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)事業計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	21,000,000	事業計画の作成
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)実施設計 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	—	実施設計
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	亀岡市公共下水道事業実施 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	—	工事
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市公共下水道事業実施 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	—	工事
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	小規模下水道5地区(半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区、川東地区)の公共下水道への統合
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		下水道施設の統合の推進	計画作成および整備（100%）
R3	実績	亀岡市公共下水道事業（亀岡処理区）全体計画作成 （小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合）	全体計画作成
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	全体計画、事業計画の作成および設計・整備工事の実施
-----------------------	---------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	管渠係
担当者		南 勝章	直通	25-6705	内線	3675

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②29. 雨水排水施設整備の推進	
②事業No.事業名	343.公共下水道事業(犬飼川左岸雨水排水事業)				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

公共下水道事業(雨水)認可区域内である犬飼川左岸雨水排水区の浸水を解消するため、雨水排水路を実施し、災害に強い安全・安心なまちづくりを進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	犬飼川左岸排水区工事	-	工事:L=3,800m
	実績	排水ルート、断面検討、協定締結協議	-	検討
		達成度		40 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		8 %
R4	計画	犬飼川左岸排水区工事	-	工事:L=3,800m
	実績			
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		8 %
R5	計画	犬飼川左岸排水区工事	-	工事:L=3,800m
	実績			
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		8 %
R6	計画	犬飼川左岸排水区工事	-	工事:L=3,800m
	実績			
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		8 %
R7	計画	犬飼川左岸排水区工事	-	工事:L=3,800m
	実績			
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		8 %

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	国営圃場整備事業との協定書の締結、事業実施のための協議・調整
------------------------	--------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		犬飼川左岸雨水排水区域整備拡大	整備率100%
R3	実績	犬飼川左岸雨水排水区域整備拡大	8%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	国営園場事業との連携（アロケーション）による雨水排水路の整備
-----------------------	--------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	年谷浄化センター
担当者	小柳慶弥		直通	0771-24-4443	内線	-

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②30.「年谷浄化センター」の計画的な整備	
②事業No.事業名	344.年谷浄化センター整備事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/2,11/20	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 人や国々の暮らしを豊かにする	2 持続可能なエネルギーを安全に利用する	3 健康で長生きできる社会をつくる	4 質の高い教育をみんなに	5 男女がともに活躍できる社会をつくる	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを安全に利用する	8 働きがい、経済成長、社会福祉を促進する	9 持続可能な産業と雇用を創出する
10 人や国々の暮らしを豊かにする	11 安全で持続可能なまちをつくる	12 持続可能な消費と生産を実現する	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な社会を築く	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

大阪湾・淀川流域別下水道整備総合計画に基づく放流水の目標水質を達成するため、高度処理施設の整備及び耐震化計画による水処理施設の計画的な耐震補強を行います。また長寿命化計画による老朽した施設の計画的な改築・更新を合わせて行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	418,452,000	汚泥濃縮機No.1工事 送風機No.1工事
	実績	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	418,452,000	汚泥濃縮機No.1工事 送風機No.1工事
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	512,400,000	除塵機No.1,2機器製作 汚水ポンプNo.1,2機器製作
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	402,000,000	除塵機No.1,2工事 汚水ポンプNo.1,2工事
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	355,000,000	放流水質測定器工事 次亜塩素タンク工事
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	230,000,000	汚泥処理設備工事 汚泥処理設備の電気・計装機器工事
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	老朽化した下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成の実施
------------------------	----------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		適正な施設の改築・更新工事の進捗と日々通常の流入下水処理	（下水処理量実績） 1日当たりの年平均下水処理量 （34,000m ³ /日）の機能維持
R3	実績	土木・機械・電気設備等の計画的な改築・更新工事及び設計・計画作成等	処理能力（日最大）34,000m ³ /日 に対して 1日当たり年平均24,601m ³ /日
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	今後の高度処理整備及び耐震補強工事を踏まえて、現在老朽化している施設の改築・更新を実施し現有施設能力の低下を防ぎます。計画的に施設の改築・更新を進め、1日当たりの年平均下水処理量で成果を示します。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	排出基準（窒素・リン・CODの排出上限）の達成等に向けた高度処理施設の整備と耐震及び計画的な改築・更新を実施することで工事期間の短縮及び事業費の抑制を図っています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	水道経営係
担当者		廣瀬 敬太	直通	23-9388	内線	3614

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	③31. 水道・下水道事業の健全経営の推進①	
②事業No.事業名	345. 健全な財政の確保				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 飢餓をゼロに	3 良好な健康と長寿を達成する	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済成長	9 持続可能な産業と雇用
10 人や国の不平等をなくそう	11 持続可能な都市と地域づくり	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 公正で平和な社会を築こう	17 持続可能なパートナーシップを構築しよう	

⑦事業の概要及び目的

水需要の減少、施設の老朽化、常態化する自然災害への対応が必要となる時代に、持続可能な経営基盤を強化するため、健全な財政を確保する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	426,800	開催回数3回
	実績	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、上下水道料金の今後のあり方について審議いただいた。	242,500	開催回数3回
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	健全な財政の確保には、水道事業・下水道事業を取り巻く環境の変化を随時把握し、時代に合った適切な収支構造の検証・検討する必要があるため、上下水道事業経営審議会の開催（審議）回数を活動指標に採用した。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		水道事業・下水道事業の経常収支比率	100%以上
R3	実績	水道事業・下水道事業の経常収支比率	水道：113.7% 下水道：111.7%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	水道料金（下水道使用料）等の収益で維持管理費等の費用をどの程度まかなえているかを示す指標であり、財政の健全さを示す指標の一つである経常収支比率を成果指標とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	水道経営係
担当者		廣瀬 敬太	直通	23-9388	内線	3614

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	③31. 水道・下水道事業の健全経営の推進②	
②事業No.事業名	346. 人材の確保・育成と技術の継承			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困	○	2 真の持続可能な開発		3 健康と長寿な生活		4 質の高い教育をみんなに		5 ジェンダー平等を実現しよう		6 安全な水とトイレを世界中に	○	7 持続可能なエネルギー		8 持続可能な経済成長		9 産業と雇用		10 人や国を豊かにしよう		11 持続可能な都市とコミュニティ		12 持続可能な消費と生産		13 気候変動に具体的な対策を		14 海の豊かさを守ろう		15 陸の豊かさも守ろう		16 公正で平和な社会を築こう		17 持続可能なパートナーシップを築こう		18 持続可能な未来を築こう	
------	---	-------------	--	------------	--	---------------	--	-----------------	--	-----------------	---	--------------	--	-------------	--	---------	--	---------------	--	-------------------	--	---------------	--	-----------------	--	--------------	--	--------------	--	-----------------	--	----------------------	--	----------------	--

⑦事業の概要及び目的

水需要の減少、施設の老朽化、常態化する自然災害への対応が必要となる時代になり、持続可能な経営基盤を強化するため、健全な経営を支える人材を確保・育成する。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,216,000	年24人
	実績	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	428,420	年27人
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,215,000	年24人
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,215,000	年24人
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,215,000	年24人
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,215,000	年24人
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	人材育成のための能動的活動である、各種研修の受講人数（回数）を活動指標とした。 (数日にわたる研修も1人(回)とし、業務を通じた研修などの無償の研修は除く)
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	上下水道部職員の上下水道業務の平均経験年数を、令和2年度の8.1年から、令和7年度には9.0年に増加させる。	9.0年
R3	実績 令和3年度末に職員総数48人のうち、3人が退職、10人が転出し、令和4年度当初に4人を採用、10人が転入した。採用・転入した職員に経験者がいたため、平均経験年数が増加した。	8.5年
R4	実績	
R5	実績	
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	人材育成と技術継承にはある程度の年数を要する。上下水道部局に在籍する間は、研修や業務経験によって人材育成と技術継承が進むものとして、上下水道部局の職員の平均経験年数を成果指標とした。 （上下水道部職員（会計年度任用職員を除く）の通算在籍年数÷職員数（会計年度任用職員を除く））
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	お客様サービス課	係	料金係
担当者		人見 真司	直通	56-9310	内線	3642

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	㊦32. 上下水道料金の収納の利便性確保①			
②事業No.事業名	347. キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討及び審議				事業実施 期 間	R3 ~ R7			
③新規・継続	新規	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

上下水道料金の収納率向上を図るため、上下水道料金の納付方法の利便性を高めることを目的として、キャッシュレスサービス（クレジットカード）による決済サービスの導入の検討及び審議を行う。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の審議		上下水道事業経営審議会による審議1回
	実績	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の審議		上下水道事業経営審議会による審議1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討（先進地事例の情報収集）		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討（先進地事例の情報収集）		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討（先進地事例の情報収集）		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討（先進地事例の情報収集）		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入は、令和3年度に実施した審議した結果を踏まえ、令和4年度以降は先進地事例等の情報収集を行うこととする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		口座振替による収納件数の占める割合	84%以上
R3	実績	口座振替による収納件数の占める割合	82%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	上下水道料金の収納率向上を目的とし、口座振替による収納件数の占める割合を維持、向上を図る必要があり、口座振替による収納の動向を踏まえ、検討する必要があることから、口座振替による収納件数の占める割合の動向をみる。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	お客様サービス課	係	料金係
担当者		人見 真司	直通	56-9310	内線	3642

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	③32. 上下水道料金の収納の利便性確保②	
②事業No.事業名	348. 口座振替割引制度の導入の検討及び審議				事業実施期間	R3	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

上下水道料金の収納率向上を図るため、口座振替による収納の割合を高めるために、割引制度の導入の検討及び審議を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	口座振替割引制度の導入の審議		上下水道事業経営審議会による審議1回開催
	実績	口座振替割引制度の導入の審議		上下水道事業経営審議会による審議1回開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)		先進地への照会 1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	口座振替割引制度の導入は、令和3年度に実施した審議した結果を踏まえ、令和4年度以降は先進地事例等の情報収集を行うこととする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		口座振替による収納件数の占める割合	84%以上
R3	実績	口座振替による収納件数の占める割合	82%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	上下水道料金の収納率向上を目的とし、口座振替による収納件数の占める割合を維持、向上を図る必要があり、口座振替による収納の動向を踏まえ、検討する必要があることから、口座振替による収納件数の占める割合の動向をみる。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	総務係
担当者	竹村 直樹		直通	56-9282	内線	3612

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	③33. 上下水道部庁舎の移転整備	
②事業No.事業名	349. 上下水道部庁舎移転事業			事業実施期間	R3	～	R3
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17	

⑦事業の概要及び目的

市役所に隣接した新庁舎に移転することで、市民サービスのワンストップ化を図るとともに、バリアフリー設備及び省エネ性能、防災機能を向上させる。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	庁舎改修工事、情報通信施設整備、備品購入、備品・書類等の移転作業	350,719,000	—
	実績	庁舎改修工事、情報通信施設整備、備品購入、備品・書類等の移転作業	323,664,748	—
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		100 %
R4	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	庁舎移転に必要な事務事業を活動指標とした。
------------------------	-----------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市民の利便性向上、業務の効率化、庁舎機能の充実などの効果を発揮するため、できるだけ早期に庁舎移転を完了する。	
R3	実績	令和4年2月21日に庁舎移転完了	
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	庁舎移転の効果は様々考えられるが、それらは移転に付随するものであるため、早期に庁舎移転すること自体を本事業の成果指標とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	感染症などによる流通の混乱で進捗に支障をきたすのを避けるため、早期着手と柔軟な変更対応に努めた。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	計画係
担当者		葛井 洋輔	直通	25-5040	内線	3313

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	①34. 良好な市街地環境の誘導	
②事業No.事業名	350.都市計画マスタープランの推進及び啓発 立地適正化計画に基づく都市機能の誘導				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿な生活を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済成長を	9 産業と雇用イノベーション
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な世界を	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

亀岡市都市計画マスタープラン及び亀岡市立地適正化計画に基づき、市民のまちづくりへの参画を促進するための啓発と安全・快適で機能的な市街化形成を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	6,198,000	①改定・運用 ②HPを最新状況に更新
	実 績	①都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	5,720,000	①改定・運用 ②HPを最新状況に更新
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計 画	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新
	実 績			
		達成度		
		達成度(R3年度～R7年度累積)		
R5	計 画	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新
	実 績			
		達成度		
		達成度(R3年度～R7年度累積)		
R6	計 画	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新
	実 績			
		達成度		
		達成度(R3年度～R7年度累積)		
R7	計 画	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新
	実 績			
		達成度		
		達成度(R3年度～R7年度累積)		

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

計画策定後の運用は各事業で進捗管理を行うため、具体的な活動指標は設定していませんが、継続した情報提供を行います。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		本計画に基づいたまちづくりが行われるよう庁内外への周知を図る。	市ホームページへのアクセス件数 14,000件以上
R3	実績	市ホームページアクセス件数	2,761件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	周知達成度を確認するため、客観的な数値として把握できる市ホームページへのアクセス件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	計画係
担当者		澤村 樹	直通	25-5040	内線	3312

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	[1]35. 計画的な市街地整備の促進				
②事業No.事業名	35 I. 面的整備導入などによる計画的な市街地整備の促進 市街化調整区域における地区計画制度の運用 地区計画制度の活用・促進				事業実施 期 間	R3		～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 働きがい、経済成長、雇用を創出しよう	9 産業とインフラの基盤を強化しよう
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 持続可能な都市を創出しよう	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすすめる	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

面的整備の導入や都市施設の適切な配置による計画的な市街地整備を促進するとともに、地区整備を進める手法として、地区計画制度の積極的な活用により、安全・快適で機能的な市街地形成を図ることを目的としています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新
	実 績	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新
	実 績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新
	実 績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新
	実 績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新
	実 績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

土地区画整理事業は地権者等が施行主体となって実施するため、市としての活動指標は設定しません。
地区計画制度の活用にあっても面的整備事業と合わせて計画するので、活動指標を市が実施する指導啓発業務と位置づけました。
なお、これらに実績値がないため、数値目標は設定しない。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		地区計画制度の促進等により、安全・快適で機能的な市街化形成を維持することにより市民満足度の向上を図る。	「亀岡市まちづくりアンケート」〈23〉良好な市街地づくり、における満足及びやや満足の割合の向上（目標値22％）
R3	実績	良好な市街地づくりにおける市民満足度の向上	19.4％
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			％

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地区計画区域においては、地区の実情に合ったきめ細やかな土地利用計画と道路・公園等の公共施設に関する計画を定めることで、安全・快適で機能的な市街化形成が図れるため、事業成果により地区住民の満足度に寄与するものとなります。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	開発指導係
担当者		中川暢之	直通	25-5047	内線	3315

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	②36. 安全・快適な住環境の整備	
②事業No. 事業名	352. 開発行為等マニュアル改善・広報事業 開発行為等に係る事務手続き簡素化推進事業				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 働きがい、経済成長、雇用を創出	9 産業とインフラの基盤を強化	10 人や国を超えて公正で包摂的な社会を
10 人や国を超えて公正で包摂的な社会を	11 持続可能な都市を創出	12 こころを豊かに、持続可能な消費を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を世界に広げよう	17 持続可能なパートナーシップを促進		

⑦事業の概要及び目的

開発行為や建築行為により新たな市街地が形成される際、良好な市街地・住環境の形成を図るため、申請者に対し、一定の基準（亀岡市宅地開発等に関する条例、条例技術基準）に基づき適正な指導を行うことを目的としています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信	0	市HPでの情報発信 1回/年
	実績	実務マニュアル掲載HPの更新	0	市HPでの情報発信 1回
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信	0	市HPでの情報発信 1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信		市HPでの情報発信 1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信		市HPでの情報発信 1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信		市HPでの情報発信 1回/年
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	事務手続きの簡素化を図るために開発行為等の手引きや実務マニュアル等の定期的な見直しを実施していきます。また、申請者が窓口に来られた際には、手続きの内容等について詳しく説明し理解を深めていただくとともに、見直しをした内容等を最終的にHPに掲載し周知していきます。そのため、市HPでの情報発信を活動指標とします。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		亀岡市宅地開発等に関する条例・技術基準に適合するよう指導し、基準等に適合した開発行為等計画の実施率を100%とする。	条例・技術基準に基づく適正な指導の実施率100% ①（開発行為覚書締結件数／開発行為許可申請件数） ②（建築行為覚書締結件数／建築確認事前協議申請件数）
R3	実績	亀岡市宅地開発等に関する条例・技術基準に適合する開発行為等計画の実施率	100% ①（開発行為覚書締結7件／開発行為許可申請7件） ②（建築行為覚書締結4件／建築確認事前協議申請4件）
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	開発行為や建築行為に係る申請内容が条例、技術基準に適合する計画となるよう整理し、基準に基づく計画として協議が完了した際に覚書を締結しているため、条例・技術基準に基づく適正な指導の実施率（①開発行為許可申請に対する開発行為覚書締結件数、②建築確認事前協議申請に対する建築行為覚書締結件数）を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅係
担当者		小寺 俊雅	直通	0771-25-5048	内線	3392

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	[2]37.木造住宅の耐震化の推進	
②事業No.事業名	353.耐震相談会の実施・木造住宅耐震診断士派遣制度 ・木造住宅耐震改修事業費補助金制度				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	1/4(一部)
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済を	9 産業と雇用革新を
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

災害に強い安全・安心のまちづくりとして建築物の耐震化工事等を支援し、地震時における建築物の被害の軽減を図るとともに、市民の生命と財産の保護を目的に、建築物の耐震化促進のための相談会、啓発リーフレットの印刷及び配布等を実施します。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上
	実 績	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回 ②1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	国の補助を受け実施する建築物の耐震化等の事業の周知回数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	①50件 ②50件
R3	実績	①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	①10件 ②11件
R4	実績	①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	
R5	実績	①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	
R6	実績	①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	
R7	実績	①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、制度を市民に広く周知し、実際に広く利用されることが重要であり、耐震改修事業費補助金の交付件数及び耐震診断士派遣の決定回数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	電話相談等があったときには、積極的に耐震補助金の案内を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	景観係
担当者		齋藤 綾	直通	25-5046	内線	3312

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	③38. 良好な景観形成の促進①				
②事業No.事業名	354. 亀岡市景観計画の運用 城下町地区における歴史的景観形成に係る取組支援 亀岡市景観計画の運用					事業実施 期 間	R3		～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 働きがい、経済成長、雇用を創出しよう	9 産業とインフラの基盤を強化しよう	10 人や国ごとの格差をなくそう
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 こころとからだの両方をつとめよう	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすすめる	17 パートナーシップで目標を達成しよう		

⑦事業の概要及び目的

良好なまちなみを保全・創造していくために、実行性のある景観形成の取り組みとして、亀岡市景観条例及び亀岡市景観計画を運用します。
そのなかで亀岡駅南周辺地区において、地域住民との合意形成を図りながら、城下町ならではのまちなみ整備を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進	785,000	パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催
	実 績	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進(7、11、3月:城下町まちづくり検討会、12月:先進地視察)	746,900	パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進	829,000	パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進		パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進		パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進		パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	景観に影響を及ぼすと考えられる建築物等を対象に景観協議を行うことにより、地域に応じた特色ある景観形成の誘導を行う。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		亀岡市景観条例及び亀岡市景観計画に適合する景観法届出事務を適切に行うことにより、快適に生活が送れる環境の創出を進め、市民満足度の向上を図る。	「亀岡市まちづくりアンケート」〈24〉良好な市街地づくり、における満足及びやや満足の割合の向上（目標値24％）
R3	実績	良好な景観の保全と形成による市民満足度の向上	21.4%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民や事業者に対して、市HPでの情報発信のほか、景観制度に関するパンフレットを配布し、景観形成の取組について周知を図ることで、届出の対象となる行為を漏れなく手続きをとっていただく。 城下町のまちなみ整備については、FacebookなどSNSの活用により、取組状況を広く周知し、地域住民への意識醸成を図る。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	景観係
担当者		齋藤 綾	直通	25-5046	内線	3312

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	③38. 良好な景観形成の促進 ③39. 市民活動の支援	
②事業No.事業名	355.356. 亀岡市景観まちづくりの市民団体の認定・支援				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがい、経済成長、持続可能な消費生活を	9 産業と雇用革新を加速させよう	○
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 いきいきとした安全なまちづくりを	12 こころを豊かにして循環型社会を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な世界を築こう	17 パートナリシップで持続可能な開発をサポートしよう	○	

⑦事業の概要及び目的

地域の景観資源として認識され、景観形成の取り組みの中で重要な建造物や樹木を景観重要建造物・樹木として指定し、保全のための助成を行います。また地域としての景観保全への取り組みを支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、活動助成を行う	100,000	亀岡市景観形成助成金交付 (予算執行率100%)
	実績	良好な景観形成をするための活動を行う団体(NPO法人亀岡・花と緑の会)へ助成金の交付を行った	100,000	亀岡市景観形成助成金交付 (予算執行率100%)
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う	100,000	亀岡市景観形成助成金交付 (予算執行率100%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う		亀岡市景観形成助成金交付 (予算執行率100%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う		亀岡市景観形成助成金交付 (予算執行率100%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う		亀岡市景観形成助成金交付 (予算執行率100%)
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	住民及び事業者と行政が協働で積極的なまちづくりが推進できる体制を構築することにより、地域資源を活用した良好な景観形成を推進する。また良好な景観形成するための活動を行う団体に対し、支援を行う。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		景観まちづくり市民団体の認定・支援(活動費助成)	景観まちづくり市民団体の認定1団体 及び新規1団体認定
R3	実績	景観まちづくり市民団体の認定・支援(活動費助成)	景観まちづくり市民団体の認定1団体
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	良好な景観形成に向けて積極的な活動を行う市民団体の認定及び支援するとともに、今後地域住民自らが主体的に景観形成活動を行うことを目指す。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅係
担当者		小寺 俊雅	直通	0771-25-5048	内線	3392

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	[4]40.管理不適切な空き家への対応	
②事業No.事業名	357.管理不適切な空き家への対応				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空き家の適切な管理の促進・啓発に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	空き家実地調査件数	-	20件
	実績	空き家実地調査件数	-	22件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	空き家実地調査件数	-	20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	空き家実地調査件数	-	20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	空き家実地調査件数	-	20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	空き家実地調査件数	-	20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市民から寄せられる空き家の相談件数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	55.0%以上
R3	実績	適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	72.73%
R4	実績	適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	
R5	実績	適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	
R6	実績	適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	
R7	実績	適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには所有者等により空き家の適正な維持管理がなされることが必要であり、現地調査を実施し、適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	民間業者と協定を締結し、当該業者が蓄積する他市の事例等を参考に通知等を発送した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	SDGs創生課	係	定住・SDGs推進係
担当者		橋本 広明	直通	0771(56)8520	内線	2975

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	⑦41.空き家の利活用の促進①			
②事業No.事業名	358.空き家・空き地バンクの運用事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7			
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

移住・定住促進のため、空き家・空き地の所有者と利用希望者をマッチングする空き家・空き地バンクを積極的に運用することで、空き家等の利活用を推進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	空き家・空き地バンクの運用	38,357,000	新規登録件数 20件
	実績	空き家・空き地バンクの運用	56,546,000	新規登録件数 42件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		42 %
R4	計画	空き家・空き地バンクの運用	39,021,000	新規登録件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	空き家・空き地バンクの運用		新規登録件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	空き家・空き地バンクの運用		新規登録件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	空き家・空き地バンクの運用		新規登録件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	充実した空き家空き地バンク制度を運用することで、移住検討者の様々なニーズに対応した居住地等の提供につながることから、バンク登録件数を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数	マッチング数 10件
R3	実績	空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数	マッチング数 16件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当事業の目的は、本市内の空き家・空き地の利活用及び、本市への移住者を増やすことであるため、空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	自治会やNPO団体、各種関係機関等と「空き家発掘」や「空き家利活用」などをテーマとした情報交換会を実施し、空き家・空き地バンク運用の充実を図った。
進行上の課題や問題点	移住・定住担当職員が2名であるため、全ての要望に対してきめ細やかな対応ができない部分があった。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	SDGs創生課	係	定住・SDGs推進係
担当者		橋本 広明	直通	0771(56)8520	内線	2975

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	㊦41.空き家の利活用の促進②				
②事業No.事業名	359.空き家改修等に係る補助制度の運用					事業実施 期 間	R3		～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分		単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

空き家改修等に係る補助金制度を運用することで空き家の利活用を図るとともに、移住者・定住者の増加につなげる。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明	38,357,000	空き家案内件数 20件
	実績	空き家案内時における各種補助金制度の説明	56,546,000	空き家案内件数 32件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		32 %
R4	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明	39,021,000	空き家案内件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明		空き家案内件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明		空き家案内件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明		空き家案内件数 20件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	移住希望者への空き家案内時において、各種補助金の制度説明を実施しているため、空き家案内件数を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数	各年活用件数 20件
R3	実績	空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数 空き家改修6件、家財撤去2件、起業支援5件	活用件数 13件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当補助金を有効に活用することで、市内の空き家利活用及び移住者の増加につながることから、空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	移住希望者の案内時において、補助金制度の案内を徹底した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅係
担当者		小寺 俊雅	直通	0771-25-5048	内線	3392

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	[5]42.市営住宅の適正な維持管理	
②事業No.事業名	360.市営住宅の適正な維持管理				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「亀岡市公営住宅等長寿命化計画」に基づき市営住宅の適正な維持管理を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅①棟・⑤棟、平和台(一戸建)住宅1号・2号、車垣内住宅、吉川住宅)	65,174,000	4件
	実績	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅①棟・⑤棟、平和台(一戸建)住宅1号・2号、吉川住宅)	34,447,600	3件
		達成度		75 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		15 %
R4	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (つつじヶ丘住宅A棟・B棟、平和台住宅②棟・④棟、平和台(木平)住宅7号・11号)	62,500,000	3件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (清水住宅1～9棟)	34,470,000	1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (清水住宅10～17棟)	24,130,000	1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅③棟、平和台(木平)住宅8号・13号)	13,631,000	2件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	「亀岡市公営住宅等長寿命化計画」等により予定されている事業の実施実績を、定量的な活動指標とする
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	100%
R3	実績	改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	77%
R4	実績	改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	
R5	実績	改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	
R6	実績	改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	
R7	実績	改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、市営住宅の計画による適切な維持管理がなされることが必要であり、「亀岡市公営住宅等長寿命化計画」に基づく改修等を終えた安全な市営住宅の提供割合を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	市営住宅の除却等工事の実施にあたっては地元理解が必要不可欠であり、その説明に時間を要したことにより一部事業を計画年度内に終了することができなかった。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	火葬場整備推進課	係	
担当者		明田正直	直通	25-5015	内線	2532

①整理番号	章	7	節	6	具体的施策No. 施策名	[1]43. 火葬炉を含む設備機器の修繕及び円滑な運営	
②事業No.事業名	361.火葬場施設耐火材等修繕事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

火葬場を適正に管理、運用するため、設備機器等の計画的な修繕を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	6,500,000	①修繕 ②改修
	実績	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	5,720,000	①修繕 ②改修
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	6,900,000	①修繕 ②改修
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	6,900,000	①修繕 ②改修
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	7,900,000	①修繕 ②改修
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	7,900,000	①修繕 ②改修
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	火葬炉耐火材等の修繕及び部分的な更新を行うことを活動指標とする。
------------------------	----------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		火葬場の適正な運営	適正な運営
R3	実績	火葬場の適正な運営	適正な運営
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	火葬炉耐火材等の修繕及び部分的な更新を行い適正な運営を図る。
-----------------------	--------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	火葬場利用者数の増加に伴い火葬炉及び機器関係の劣化が著しく激しくなり、年々、修繕部分が増加する。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	火葬場整備推進課	係	
担当者		明田正直	直通	25-5015	内線	2532

①整理番号	章	7	節	6	具体的施策No. 施策名	[2]44. 市民ニーズに対応した新火葬場整備の推進			
②事業No.事業名		362.新火葬場整備事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

高齢化による死亡者数の増加に伴い、近い将来に火葬ピークが予測され現火葬場では対応できない状況が想定されることから、市民ニーズに対応し、適切な事業手法のもと、火葬場整備の推進を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	民間事業者の選定	4,010,000	民間事業者の選定
	実績	境界確定業務	3,107,500	境界確定業務
		達成度		10 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		5 %
R4	計画	実施設計		
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	建設		
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	建設		
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	共用開始		
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

市民の終焉の場に相応しく市民ニーズに対応した火葬場建設に向けて、検討し事業推進を図る。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市民ニーズに対応した火葬場整備	火葬場整備の推進
R3	実績	境界確定業務	民間事業者の選定
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	令和22年（2040年）にピークを向える火葬件数に対応するため、市民終焉の場に相応しく市民ニーズに対応した火葬場整備を図る。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	事業実施に必須となる境界確定を令和3年度から行っている。 敷地境界確定について、隣接土地所有者の協力が得られないことから筆界特定制度を利用する。
進行上の課題や問題点	境界確定に伴う隣接土地所有者の立会協力が得られず、敷地利用計画の再検討を余儀なくされ、基本計画で作成した事業スケジュールの遅れが生じていることから事業手法を含めた計画の再構築が必要となっている。 火葬場整備に関わるプロセスや地域の課題をあげられるなど、市民の理解が得られていない。
変更した理由	計画地の敷地境界確定が未実施だったため。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	情報政策課	係	デジタル推進係
担当者		串崎 真	直通	0771-55-9454	内線	2153

①整理番号	章	7	節	7	具体的施策No. 施策名	①45. ICTを活用した行政サービス・まちづくりの推進	
②事業No.事業名	363.DX推進事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助事業	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿の社会を築く	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済活動を促進して雇用を創出	9 産業と雇用・消費の革命
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任と消費の責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な世界を築こう	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

亀岡市デジタルファースト宣言に基づき、市民サービス・行政運営・シティプロモーションの各分野に対して、AIやオンラインサービスを活用し、多様化する市民ニーズに応え満足度の高い行政サービスを提供する。
また、デジタル機器やオンラインサービスが得意でない方たちも取り残さないよう、来庁予約やタブレットを使用した説明などシーンに合った意思疎通ツールを選択できるようにする。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	AIチャットボットの導入	1,848,000	1件
	実績	R4.3.1 AIチャットボット運用開始	88,000	1件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	オンライン可能手続き15業務 来庁予約システム・行政手続きガイド・窓口タブレット導入	31,286,500	15件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	オンライン可能手続き30業務	4,295,000	30件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	オンライン可能手続き50業務	4,295,000	50件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	原則としてすべての業務でオンライン申請が可能	4,295,000	全件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	市役所で受理している申請等の全体数に対してオンライン化できた申請等の件数を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	18,000件/年
R3	実績	主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	—
R4	実績	主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	
R5	実績	主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	
R6	実績	主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	
R7	実績	主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	オンライン化を行った申請等の利用件数または利用率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	情報政策課	係	情報システム係
担当者		小林 真樹	直通	0771-25-5007	内線	2152

①整理番号	章	7	節	7	具体的施策No. 施策名	①46. 情報セキュリティの確保	
②事業No.事業名	364.レジリエンスネットワーク整備構想				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独事業	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済活動を促進して雇用を創出	9 産業と雇用・消費の革命
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任と消費の責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な世界を築こう	17 パートナーシップで未来を創出しよう	

⑦事業の概要及び目的

5Gなどの無線通信を含めた最新の通信技術に対して、情報収集や調査・研究を行い、災害等が発生した場合においても、安定的な稼働と、高セキュリティな通信確保を実現できるネットワーク（専用線網）を整備するための方針や仕様等を決定する。決定した方針及び仕様に基づき、災害等が発生した場合でも、業務継続や災害対応が、滞りなく対応できるネットワーク（専用線網）整備の完遂を目指す。（目標年次：令和12年度）

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	現状調査報告書の作成		1件
	実績	報告書作成のための、現地調査を実施。		1件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R4	計画	現状調査報告書(完成)		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	基本方針策定		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	基本方針の承認		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	実行計画の策定・調達仕様書の策定		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	令和12年度ネットワーク（専用線網）構築完了に一番重要な「調達仕様書」の策定を、令和7年度に完了させるために、各年度で実施すべきことを活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		令和12年度を目標年次としたネットワーク（専用線網）構築に係る「調達仕様書」策定を、令和7年度に完了させる。	100%
R3	実績	報告書作成のための、現地調査を実施。	100%
R4	実績	現状調査報告書（完成）	
R5	実績	基本方針策定	
R6	実績	基本方針の承認	
R7	実績	実行計画の策定・調達仕様書の策定	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業が達成されるためには、それぞれの年度で計画を実施することが必要であるため、活動指標を成果指標と同様にし、実施完了をもって100%とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	広報プロモーション課	係	シティプロモーション係
担当者		田滝 未奈子	直通	25-5003	内線	2934

①整理番号	章	7	節	7	具体的施策No. 施策名	②47.市政に関する情報提供 ②48.新たな情報発信方法の活用と調査・研究の推進	
②事業No.事業名	365.多様なライフスタイルに適合した形で市政情報を届けることができる体制づくりの推進				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 働きがい、経済成長、雇用	9 産業と雇用・成長を強く	10 人や国ごとの格差をなくそう
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を	17 パートナーシップで目標を達成しよう		

⑦事業の概要及び目的

時代に即した広報媒体を活用し、広く市政情報を発信するとともに、新たな情報伝達方法の運用、調査研究を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	9,672千円	①発信回数730件/開封率58% ②新たな情報発信方法活用数8事業
	実績	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	9,672千円	①発信回数1025件/開封率66% ②新たな情報発信方法活用数13事業
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	8,680千円	①発信回数730回/開封率60% ②新たな情報発信方法活用数9事業
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用		①発信回数730回/開封率62% ②新たな情報発信方法活用数10事業
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	0	①発信回数730回/開封率64% ②新たな情報発信方法活用数11事業
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	0	①発信回数730回/開封率66% ②新たな情報発信方法活用数12事業
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		100 %

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

- ①発信回数とあわせ、どの程度届いているかを重要な指標とするため、開封率の推移を指標とする。
②新たな情報媒体を活用することで、既存の方法では届かない人に対してアプローチをする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①質の高い情報を発信することで、亀岡市公式LINEの友達数増を目指す ②幅広い情報発信により、興味・関心を促進する。	前年よりも友達数150名増加
R3	実績	亀岡市公式LINEの友達数	20,429名
R4	実績	亀岡市公式LINEの友達数	
R5	実績	亀岡市公式LINEの友達数	
R6	実績	亀岡市公式LINEの友達数	
R7	実績	亀岡市公式LINEの友達数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	・様々な媒体を活用することで、興味・関心を促進する。あわせてLINEではタイムリーで質の高い情報を発信することで、亀岡市公式LINEの友達数の増加を目指す
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	